



てんえいしょう だより

「てらす笑顔がひろがる みんなが主役
笑顔をたいせつに いつでもやさしい天栄小学校

鈴鹿市立天栄小学校
発行 校長 松岡 宏樹
令和8年6月16日
No.08



鈴鹿大学との連携について

カラー版はホームページで見れます

令和8年度から、鈴鹿大学と天栄小学校・栄小学校が連携をしていくことになりました。これは鈴大キッズアカデミー事業の一環として行われます。この事業は、鈴鹿大学が大学の専門性を地域に還元することを目的としています。このことを通じて、こどもたちの知的好奇心や自主性の向上など、非認知能力の育成をねらいとしています。その一環として、6月11日(木)、6年生が鈴鹿大学を訪問し、寺谷古墳について学びました。



鈴鹿大学キッズアカデミー： ワクワクが詰まった学びの体験プログラム

教職員や大学生、留学生が講師となり、専門性を活かした多彩なプログラム。国語、算数、音楽、理科、国際交流、歴史探検など、知的好奇心を刺激する体験が満載です。

**知的好奇心を刺激する
「教科学習・探究」**

言葉と数字の不思議を楽しむ
Tパズルや虫食い算、アコースティック(折句)など、遊び感覚で思考力を高めめます。

多角的な視点で社会と歴史を学ぶ
コンビニの仕組みや観光の現状、「探検 寺谷古墳」での発掘見学など生きた知識を学びます。

哲学と命への理解を深める
正確のない問いを話し合う哲学対話や、妊婦体験を通じた命の学習を行います。

**感性と世界を広げる
「表現・科学・交流」**

音を創り、リズムで遊ぶ音楽体験
トーンチャイム演奏や、学校内の音をまとめて「サウンドマップ」を作る創作活動です。

生きた素材に触れる理科と家庭科
本物の昆虫の観察・実験や、アジアの郷土料理から世界との繋がりを学びます。

グローバルな交流とキャンパス体験
留学生との英会話や文化紹介、大学生との外遊びを通じてロールモデルに触れます。

対象学年の目安と主なプログラム例												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>カテゴリ</th> <th>主なプログラム例</th> <th>対象学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語・算数</td> <td>言葉遊び、Tパズル、虫食い算</td> <td>1～6年生</td> </tr> <tr> <td>社会・国際</td> <td>探検 寺谷古墳、観光の世界、英語</td> <td>1～6年生 (主に4-6)</td> </tr> <tr> <td>音楽・理科</td> <td>トーンチャイム、昆虫の観察、音の創作</td> <td>1～6年生</td> </tr> </tbody> </table>	カテゴリ	主なプログラム例	対象学年	国語・算数	言葉遊び、Tパズル、虫食い算	1～6年生	社会・国際	探検 寺谷古墳、観光の世界、英語	1～6年生 (主に4-6)	音楽・理科	トーンチャイム、昆虫の観察、音の創作	1～6年生
カテゴリ	主なプログラム例	対象学年										
国語・算数	言葉遊び、Tパズル、虫食い算	1～6年生										
社会・国際	探検 寺谷古墳、観光の世界、英語	1～6年生 (主に4-6)										
音楽・理科	トーンチャイム、昆虫の観察、音の創作	1～6年生										

* 今後、鈴鹿大学の先生や学生(留学生)が天栄小学校に来て、出前授業をしてくれます。

- ・1年生、2年生:リズムバスケット
→リズムを使ったフルーツ・バスケットを楽しみます。
- ・3年生:こん虫のつくりと育ち方について
→寄生蜂の観察・実験をします。
- ・4年生 トーンチャイムで演奏しよう
→バー型のチャイムを使って、音を出す気持ちよさを体感します。
- ・5年生 コンビニはいっぱい詰まった遊びの場
→ビジネスマン、一人暮らしのお年寄り、などいろいろな人にとって便利なお店について学びます。
- ・6年生:探検！寺谷古墳群
→鈴鹿大学の敷地内は寺谷古墳群です。

避難訓練・引き渡し訓練

6月1日(月)、避難訓練の後、引き渡し訓練を行いました。合川地区、天名地区の方は車で、郡山地区徒歩での引き渡しとなりました。今後、大雨等でも、急遽引き渡しをお願いすることが起こってくるかもしれません。そのような場合は、「テトル」にて配信をしますので、天候が厳しい場合は、学校からの連絡が確認できるような準備をお願いします。



社会見学(4年生)

6月4日(木)、4年生では、社会見学に行きました。鈴鹿市の清掃センターを訪問した後、四日市の南部浄化センター、川越電力館テラ46を訪れました。自分たちの生活に身近になるゴミや電気について学ぶことができました。



ごみを燃やして、1年間で灰が6万トンでき、それらはリサイクルされていました。



汚水をきれいにするために微生物が汚れたものを食べているということを知りました。



【南部浄化センターからの3つのお願い】

- ①皿は洗う前にふいてください
- ②排水溝にはネットをつけてください
- ③トイレットペーパー以外の紙は流さないでください



交通安全教室(1年生、4年生、6年生)

6月8日(月)、1年生、4年生、6年生で鈴鹿警察署の方に来ていただいて、交差点を渡る時の注意点や道路を歩く時に気を付けること等を教えてもらいました。

